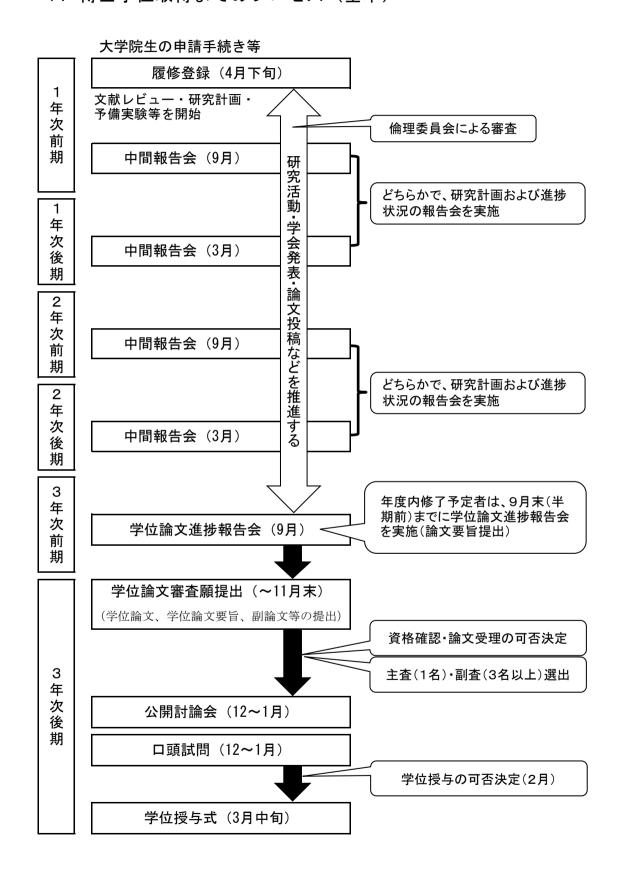
1. 博士学位取得までのプロセス(基本)



2. 博士学位申請等の手続きから学位取得までのスケジュール

	学位申請者(大学院生)				リハビリテーション
学年·期日	手続き等	提出書類/関係規程等	指導教員 / 審査委員会	研究科委員会	リハヒリテーション科学課
【1年次】					
4月下旬	履修登録	履修届	研究計画の承認		履修届受付
7月中旬	中間報告会申込				中間報告会申込受付
8~9月	中間報告会	発表資料 50部			
1月中旬	中間報告会申込				中間報告会申込受付
2~3月	中間報告会	発表資料 50部			
【2年次】					
7月末	中間報告会申込	경소 士 경기에 로스 숙제			中間報告会申込受付
8~9月	中間報告会	発表資料 50部	 		ᆂᄜᄱᄼᄉᆎᄁᄝᅛ
1月末 2~3月	中間報告会申込中間報告会	発表資料 50部		 	中間報告会申込受付
2~3月 【3年次】	中间報百去	光衣貝科 50部			
5~8月	学位論文進捗報告会 申込手続き	論文要旨 25部			学位論文進捗報告会申込受付 研究科委員へ論文要旨配付
6~9月	学位論文進捗報告会 (公開)	発表資料 50部			
11月中旬	学位論文審査願提出	①学位論文審査願			学位論文審査願受付
	本人がリハ課窓口に	②学位論文 5部			研究科委員へ論文要旨配付
	提出(17:00まで)	③論文要旨 25部			
		④論文目録 5部			
		⑤副論文 5部			
		⑥⑤の共著者承諾書 1通			
		⑦倫理審査承諾書(写)1通			
		⑧履歴書 1通			
		⑨論文審査料 50,000円 学位規程施行細則第4条			
12月初旬		子世况住他打袖則第4宋		資格確認	
127110111		学位規程第6条		^{責作唯能} 論文受理の可否決定	
		学位規程第7条		審査委員会委員の選出	
		T IZMIENT X		(主査1名、副査3名以上)	
				*審査日程は審査委	
				員会に一任	
			論文審査日程の決定		
			学位論文審査開始		
			\Box		審査委員へ審査論文配付
	審査委員の修正指導に		論文の一部修正指導		
	基づく論文修正	学位規程第10条2	* 著しく不良の場合は		
			学力の確認は行わない		
12月下旬 ~1月下旬	論文修正概要(新旧対照表) 提出期限	論文修正概要(新旧対照表)			論文修正概要の受付
	公開討論会	学位規程第8条	公開討論会		
	口頭試問		口頭試問		
	(学力の確認)		(学力の確認)		
		学位規程第10条	審査報告書の提出(1月末)		
2月初旬		学位規程第11条		学位論文審査結果報告 学位授与の可否決定	
2月中旬		学位規程第15条			学長の認証手続き
0875		1	当 L 与 F 上	<u> </u>	審査結果の通知
3月下旬	労力をよるになる	DDC7- (1)	学 位 授 与 式	1	쓰나한수표단 까 프나
学位授与後	学位論文要旨の提出	PDFファイル 学位4ff 第16条			学位論文要旨の受付
3ヶ月以内	(提出先:リハ課)	学位規程第16条 学位規程第21条			学術リポジトリに登録
		于 以 况性第41苯			学位授与報告書の提出(文部科学大臣)
学位授与後	学位論文の提出	PDFファイル			学位論文の受付
1年以内	(提出先:リハ課)	学位規程第17条			

3. 履修登録

博士課程3年間で履修する科目は、1年次に一括して登録します.

指導教員と相談の上,専攻分野の論文作成等に必要な科目の履修計画にそって,指定の期日までに履修登録を行ってください.

なお、履修登録には指導教員の承認 (署名・押印) が必要です.

提出時期は以下の通りです.

- ◎ 1年次:4月下旬(日時の詳細は別途指定,提出先:リハビリテーション科学課)
- ◎ 2 年時以後の学生で、当初の履修登録から変更が生じる学生は、履修登録変更届 を提出のこと.

4. 中間報告会, 学位論文進捗報告会

中間報告会

研究計画,研究倫理,研究の進捗状況を確認するとともに,指導教員以外の教員から論文作成に向けた助言・指導を受けるため,1年次と2年次に中間報告会を実施します.各年次1回以上中間報告をしてください.中間報告会は前期と後期に各1回,年間2回(9月,3月)開催します.報告を希望する学生は,申込期日(7月,1月:報告会の概ね2カ月前:詳細は別途案内)までに「中間報告会申込用紙(別途指定様式)」を記入の上,リハビリテーション科学課へ提出してください.なお,2回目の中間報告会においては「中間報告会申込用紙(別途指定様式)」と倫理審査を申請した研究に関しては、「研究倫理に対する確認書」の提出が必要です.

[開催時期] 各学年9月,3月

[場 所] 北海道医療大学当別キャンパスまたは札幌サテライトキャンパス

[参加者] 博士課程学生および本学リハビリテーション科学研究科教員は原則として参加する.本報告会は、公開方式にて開催とする.

[内 容] 研究計画の報告とその進捗状況などについて報告し、意見交換を行う. 当日配布資料がある場合は各自で用意すること.

*実施の詳細については、別途お知らせします.

学位論文進捗報告会

博士課程の学生で、博士論文の提出を予定している学生は、<u>修了予定の半期前まで</u>(3月修了の場合は前年9月末まで)に学位論文進捗報告会を実施し、審査を受けなければなりません。報告を希望する学生は、期日(報告会の概ね2カ月前:詳細な別途案内)までに「学位論文進捗報告会申込用紙(別途指定)」、「学位論文要旨」を記入の上、リハビリテーション科学課へ提出してください。

[開催時期] 2025年9月(9月修了の場合は2026年3月)

[場 所] 北海道医療大学当別キャンパスまたは札幌サテライトキャンパス

[参加者] 博士課程学生および本学リハビリテーション科学研究科教員は原則として参加する.本報告会は、公開方式にて開催とする.

[内 容] 提出予定の学位論文の内容を報告し、意見交換を行う. 当日配布資料 がある場合は各自で用意すること.

[提出書類] 学位論文要旨,副論文(投稿中も含む)

※副論文は「6. 博士学位論文審査申請手続き」の4) 副論文に準じる *実施の詳細については、別途お知らせします.

5. 博士学位論文審査申請手続き

<u>指導教員の承認、および副論文が必要</u>になります。博士学位論文審査申請は、次の要領で行います。

1)配付書類

- (1) 学位論文審査願用紙
- (2) 論文目録用紙
- (3) 履歴書用紙
- (4) 博士学位申請手続き等日程

2) 書類作成

「学位論文審査願」,「論文目録」,「履歴書」を新たに作成する場合は,所定の様式に従ってください. (様式の変更は認めません)

提出にあたって、<u>「学位論文審査願」の「指導教員承認欄」に指導教員の署名・押印</u>を必ず受けてください.上記の署名・押印がないものは受理できません.

この場合、学位申請が認められませんので、留意してください.

3) 提出書類

**C							
(1)	学位論文審査願		1通				
(2)	学位論文		5 部	*			
(3)	学位論文要旨	25 部					
(4)	論文目録		5 部				
(5)	副論文	各	5 部				
(6)	(5) の共著者承諾書	各	1通				
(7)	倫理審査承諾書の写し	各	1通				
(8)	履歴書		1通				
(9)	論文審査料:50,000円						

*学位論文の提出部数は、正本(原本)1部、審査用(審査委員/主査1、副査3名)4部、計5部です。ただし、<u>副査の人数が増加した場合は、人数に応じて増部</u>となります。

4) 副論文

博士学位の申請には、下記の条件による副論文が必要になります.

【学位規程施行細則第4条第2項】

- (1) 学位論文の基礎となる副論文は、審査委員会のある学術雑誌に印刷公表された 論文、または掲載許可の証明がある論文とする.これらの副論文は、筆頭者と して1編以上あることが必要である.(国際雑誌の場合は1編以上、国内雑誌の 場合は2編以上)
- (2) 共著である副論文は、学位申請者以外の共著者の承諾を添付しなければならない。
- (3) 副論文については、以下の条件を満たすこととする.
 - ・指導教員と確認した内容であること.
 - ・中間報告会で報告されている内容であり、学位論文進捗報告会に提出されているものであること。
- 5) 提出期限および提出先
 - (1)提出期限:2025年11月末(9月修了の場合は2026年5月)*日時の詳細は別途指定.
 - (2) 提出場所:リハビリテーション科学課

6) 学位論文の一部修正

提出後の学位論文の一部修正は、<u>審査委員(主査・副査)の指導に基づき</u>以下の通りの取り扱いとなります。なお、論文提出者が任意に論文の修正・差し替えを行えるものではありませんので、留意してください。

- (1) 修正前後の対照表(正誤表形式)を作成し、リハビリテーション科学課に提出.
 - 提出期限:2026年1月末(9月修了の場合は2026年7月末)(日時の詳細は審査委員より指定)
 - ·提出部数:対照表(正誤表形式) 5部
- (2) 本文・資料等,全ての修正を完了した最終版の論文一式をリハビリテーション 科学課に提出.
 - ・提出期限:2025年2月中旬(9月修了の場合は2025年8月中旬)(日時の詳細は 別途指定)
 - · 提出部数:5部

*当初提出の論文(正本/原本)を一括して修正版(本文・資料などのみ)に差し替えます. <表紙ファイルの提出不要>

*そのほか、修正の詳細は、審査委員(主査・副査)の指導による.

7) 公開討論会

博士学位論文審査申請者を発表者として,博士論文公開討論会を開催します.公開討論会の実施要領等詳細については,別途通知します.公開討論会において当日配布資料がある場合には各自用意すること.

8) 口頭試問

口頭試問を行います. 口頭試問の日程・場所等については,審査委員より別途指定されます.

9) 学位論文審査結果

学位授与認定者については、2026年2月下旬(9月修了の場合は2026年8月下旬) に本人宛文書にて通知します。

6. 博士学位論文の作成様式

博士学位論文の作成様式については、次の通り取り扱うこととする.

1) 論文要旨

- (1) 論文要旨の様式については、「様式1. 論文要旨様式」に従う.
- (2) 本文の字数は、1,600字程度とする.
 - ※「7. 博士学位論文作成マニュアル」の4)(2)要旨(和文:400字以内,英文:200~250語)とは、別に作成するものです。

2) 学位論文

- (1) A4版(縦置き, 横書き)に記し, A4版のフラットファイル(縦型, 左横綴じ)に綴じる.
- (2) 学位論文表紙の論文題目は,日本語表記とともにその英語表記を付す(様式 2. 学位論文・題目表紙様式).
- (3) ファイルの表紙には論文題目(日本語表記),研究科名,分野,氏名を記し, 背表紙には論文題目(日本語表記)と氏名を記す(様式3. フラットファイル表 紙・背表紙様式).
- (4) 論文の体裁は、「8. 博士学位論文作成マニュアル」に従う.